

## 文学部 ディプロマ・ポリシー

文学部は、全人教育の理念のもと、国際社会の一員として貢献できる水準の言語運用能力（日本語・英語）と論理的な思考力を身につけ、社会の多様な場面に的確に対応できる職業人あるいは高い指導力を備えた国語教育や英語教育の専門家を養成することを目指します。

文学部で学位を取得するためには、次の能力を示すことが求められます。

- ① 言語や文化に関する専門的知識を修得し、適切に用いることができる。【知識・理解】
- ② 修得した言語運用能力と言語技術を用いて自分自身の思考を論理的に表現するとともに、多角的な視野を持って主体的に問題を解決することができる。【汎用的技能】
- ③ 修得した言語運用能力と言語技術を用いて中学校・高等学校等で授業ができる能力を十分に有している。【汎用的技能】

### 〔国語教育学科〕

国語教育学科が重視する学士力は以下の項目であり、これらを身につけることが卒業時の到達目標である。

- ① 社会で必要とされる言語技術を修得し、時宜に応じて適切に運用することができる。
- ② 日本語の特質について深い理解を有し、物事を論理的かつ批判的に思考する力を身につけ、言語による的確なコミュニケーションをはかることができる。
- ③ 言語や文化の多様性を理解して尊重し、問題解決のために多角的な視野をもって主体的・積極的に行動することができる。
- ④ 「聞く」・「話す」・「読む」・「書く」という日本語運用能力を実践的に発揮できる。
- ⑤ 豊かな言語観・文化観と確実な言語技術を有し、論理的・批判的思考を基盤にグローバルな社会に貢献することができる。または、社会で必要とされる実践的な国語の能力と言語文化に関する専門的な知識を駆使して授業ができる能力を十分に有し、中学校・高等学校等の教育機関における国語教育に貢献することができる。

### 〔英語教育学科〕

英語教育学科が重視する学士力は以下の項目であり、これらを身につけることが卒業時の到達目標である。

- ① 社会で通用する高度な英語運用能力を修得し、時宜に応じて適切に運用することができる。
- ② 日英両語で運用される専門科目を学修し、その成果を卒業研究で示すことができる。
- ③ 自らの研究・考察の成果を口頭および文書で論理的に表現し、実践に活かすことができる。
- ④ 言語と文化の多様性を理解して尊重し、問題解決のために国際的な視野をもって主体的・積極的に行動することができる。
- ⑤ 国際共通語としての英語の高度なスキルと、英語圏の言語や文化に関する専門的な知識を駆使して授業ができる能力を十分に有し、中学校・高等学校等の英語教育に貢献することができる。または、国際共通語としての英語の高度なスキルと、多言語・多文化に関する専門的な知識を駆使して円滑にコミュニケーションをとることができる能力を十分に有し、国際社会に貢献することができる。